

## 都大会 監督会議確認事項

◆本大会は、2023～バスケットボール競技規則を適用します。

◆コーチの役割

①ゲーム前のコーチのサイン

ゲーム開始5分前には、各ヘッドコーチはチームメンバーの氏名と番号、ヘッドコーチとアシスタントコーチの氏名を確認・同意し、スコアシートにサインをしてください。また同時に最初に出場する5人のプレーヤーを明示してください。

②ゲーム中の指揮

ヘッドコーチとアシスタントコーチは、一度にどちらか1人であればゲーム中に立ち続けることができます。アシスタントコーチは審判とコミュニケーションをとることはできません。これらの行為に違反した場合はテクニカルファールの対象となります。

ヘッドコーチは、ボールがデッドになりゲームクロックが止められているときのみ、審判に礼儀正しくコミュニケーションをとることができます。

③タイムアウトの手続き

ヘッドコーチまたはアシスタントコーチは、スコアラーステーブルのところに行き、定められたシグナルを手ではっきりと示して、タイムアウトの請求を伝えてください。また、「相手のフィールドゴールが成功したらタイムアウト」等、条件をつけることはできません。

④交代の手続き

交代を請求できるのは交代要員自身のみです。

交代要員はスコアラーステーブルへ行き、定められたシグナルを手で示してください。あるいは交代席に座ることで、はっきりと交代の申し出を伝えてください。このとき交代要員はすぐにプレーできる準備をしておいてください。

キャプテンがコートから退くときは、ヘッドコーチはコート上でキャプテンの役目をするプレーヤーの番号を審判に伝えてください。スコアシートに示されたキャプテンがゲームの最初に出場しない場合も同様です。

◆プレーヤーの協力

①プレーヤーへの注意や警告について

ゲームを中断してまでも注意や警告を与えることは、テクニカルファールの対象となります。

②ユニフォーム等について

シャツをパンツの外に出すようなデザインのもの以外は、シャツの裾はパンツの中にしまってください。

審判から注意をされなくても自発的に入れるようにご指導ください。

## ◆運営上の協力

### ①マナー

規定範囲内の登録選手以外は全て応援席に移動させてください。

ただし、会場によって応援席にいさせられない場合はベンチの後ろに立たせることは可  
とします。その際、ベンチの後ろに立つ者がスコアの記入を行ったり、スタッツをとった  
り、登録選手の手当て等を行うようなことはできません。必要なことは全てベンチの登録選  
手が行うようにしてください。また、ゲーム前のアップやハーフタイムの練習に関してもコ  
ート内に入ることや、ボール拾い等の手伝いをするにはできません。

ゲーム中、立つことが許されている者以外は、ベンチに座るように指示してください。

選手及びチーム関係者や応援も含めて、不適切な言動に注意してください。

### ②スムーズなゲーム運営

各クォーターの始めは、合図が鳴った時にはゲームを始められるように準備してくだ  
さい。

タイムアウト後のゲームの再開は、1回目（50秒）の合図でコートに戻り、  
2回目（60秒）の合図でゲームが再開できるようにしてください。

ゲームは「プレーヤー・審判・観衆・指導者の四方向からの協力」が不可欠です。皆様  
のご協力をお願いいたします。

### ③テーブルオフィシャル

都大会では、3回戦まで勝ちチームがテーブルオフィシャルを行います。

試合終了後、速やかに TO 席に座り準備をしてください。誰でもテーブルオフィシャ  
ルを行うことができるよう、TO マニュアルを熟読し練習を重ねてください。なお、TO  
マニュアルは『東京都中体連バスケットボール部HP』に掲載しています。